



令和6年10月吉日

大分大学教育学部附属中学校
PTA 生活委員会

生活委員会だより 第2号

晩秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝の事とお慶び申し上げます。
子供たちは青垣祭に向けて、合唱や制作に一生懸命励んでいる様子です。
さて保護者の皆様には日頃より生活委員会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。
また、ご多忙中にも関わらず登校・下校指導に快く参加して下さった方々へ、心より御礼申し上げます。

その際に、保護者の皆様から寄せ頂いた感想をここにお知らせ致します。
※子供たちが安全に登下校出来ますよう、子供たちと一緒に読んで頂ければと思います。
※今後指導に関わって頂く方については来校時、通行証タグの着用を協力願います。

【子供たちの様子について】

- ★元気に挨拶してくれる子もいて、全体的に礼儀正しい様子だった。
- ★危険な場所を認識している様子で、一旦止まって渡ってくれる子が多かった。
- ★今よりもさらに自主的に挨拶ができるようになってほしいと感じた。
- ★40分過ぎに数人（自転車の生徒）がギリギリ赤信号で進入したのが気になった。

【危険箇所や交通量について】

- 正門前・・・青になる時間が短いので、ほとんどの生徒は守れていた。
- 伊藤商店前・・・交通量がとても多く、生徒が赤信号待ち時、青になったら大勢がスムーズに渡るために整列を意識している生徒と、していない生徒の差がある。
- たんぼぼ歯科前・・・車の雑な運転が多く、危険に感じた。
交通量が多く左右どちらにも指導が必要。
- 明光義塾前・・・交通量が多く、点滅信号の誘導指導員が必ずいると思った。
特に高校生の自転車群と赤点滅からの車が怖かった。
車は止まってくれるが、歩行者と車の距離が近くて怖い。
- 県立図書館前・・・交差点で待っているとき、内側で待つほしい。

【その他】

- ★附中生がお年寄りに声をかけている姿もあり、譲り支えあう様子に感心しました。

これからも引き続き、生活委員会の活動へのご協力をよろしくお願いいたします。